
 <h1 style="text-align: center;">夢のかけ橋</h1> <p style="text-align: center;">高知県教育だより ～ 第39号 ～</p>	<p>平成27年</p>  <p>2015.3</p>
--	--

重点プランの目標年次を迎えて

任期半ばで退任された中澤前教育長から仕事を引き継いで、はや1年が過ぎました。

この間、高等学校再編振興計画の策定などはありませんでしたが、何やら日々の仕事に追われ、これといったこともできないまま過ごしてしまったとの反省がしきりです。

そういった中で、年末から協議を重ねて作成し、2月議会で成立した新年度の予算では、次の3つの柱で取り組むこととしています。

- ① 教育振興基本計画・重点プランの「知・徳・体」の目標達成に向けた取り組みの推進。
- ② 経済や学力の面で厳しい環境にある子どもたちへの支援の充実、高等学校再編振興計画の着実な推進、オリンピック・パラリンピック東京大会を契機としたスポーツの振興といった個別重点課題への対応。
- ③ 南海トラフ地震対策の推進。

特に、来年度は重点プランの最終年であり、その目標達成は最も大きな課題です。

平成19年度の全国学力・学習状況調査の結果などを受けて、県教委・市町村教委・各学校などの教育機関、教育関係者が危機意識を共有しながら、また、保護者、地域の協力もいただいて頑張っていた結果、「知・徳・体」それぞれの面で、随分改善が進んできました。

ただ、ここに来て、「知」の面では、小・中学校全体として踊り場での足踏み状態が続き、知識・技能を活用する思考力・判断力・表現力に課題が残っているほか、中学校では、まだまだ全国レベルとはかなりの差があります。「徳」の面では、暴力行為、不登校、中途退学などの率が全国でもワースト5以内の状態が続いています。「体」の面では、小・中学校とも全体として体力向上が図られていますが、中学校では、まだ全国レベルとの差が残っています。

このように、教育改革の取り組みの成果は出ているものの、未だ道半ばにあり、重点プラン最終年となる来年度には、関係者全ての力を合わせて目標を達成させていただきたいと願っています。

今後の取り組みに当たって、学校現場の皆様が一番お願いしたいことは、「知・徳・体」の育成を、それぞれの分野で切り離すことなく、一体的に進めていただきたいということです。このことにおいて、各学校で作成し実行する学校経営計画の重要性がはっきりすると思います。また、経営計画に基づく組織的な取り組みをひたすらに継続することにより、それぞれの学校において、そこで教え、学ぶ者が誇りを持ち、守り抜こうとする校風のようなものが生まれてくるものと思いますし、その「校風」は、子どもたちの「知・徳・体」を高いレベルで保っていくことを可能にするはずで、学校経営計画の目的を端的に言えばこうした「校風」を生み出し、守っていくことに尽きるのではないかと考えております。そして、その「校風」の構成要素には、保護者や地域など、外から学校を支えてくれる人達や組織が含まれているということにも、思いを致していただきたいと思います。



重点プランの目標は、一つの成果指標に過ぎないとも言えます。しかし、その達成に向かって学校現場、市町村教育委員会、県教育委員会など関係者が一丸となって取り組むことには大きな意味があると思います。これからの高知県や日本を担う子どもたち一人ひとりが、自ら学び、高い志を持って行動できる自立した人間に成長できるよう、一緒に頑張っていきましょう。

高知県教育長 田村 壮児

平成27年度 高知県教育委員会の取組の概要

☆計画の最終年度となる

『高知県教育振興基本計画 重点プラン』の目標達成に向けた取組を推進

- 知** 小学校の学力は全国上位に、中学校の学力は全国平均まで引き上げる
- 徳** 児童生徒の自尊感情を育むとともに、社会性、規範意識を高める
- 体** 小・中学校の体力、運動能力を全国平均まで引き上げる

☆厳しい環境にある子どもたちへの支援の充実を図るとともに、高等学校再編振興計画の着実な推進や2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を契機としたスポーツ振興など、将来を見据えた取組を推進

☆子どもたちの“命を守り、命をつなぐ”ための南海トラフ地震対策を推進

学力向上に向けた取組

学校経営力の向上

- 学力向上のための学校経営力向上支援事業 20,040千円**
- 各小中学校で中期的な視野に立った『学校経営計画』の作成
 - 学校経営アドバイザー(7名)による学校への支援
 - 中学校学力向上推進校(18校指定)への支援訪問実施
- NEW 放課後等における学習支援事業 57,629千円**

授業の質・教科専門力の向上

- 拡 ことばの力育成プロジェクト推進事業 66,918千円**
- 全国学力・学習状況調査のB問題で求められる児童生徒の思考力や表現力の向上
- 算数・数学学力向上実践事業 3,339千円**
- 授業改善プランに基づく支援期間の実施
 - 数学思考力問題集、数学B問題集の活用
 - 採用10年未満の中学校数学教員を対象に教育センターで半年間の研修を実施 など
- 理科教育推進プロジェクト 6,623千円**
- 理科の中核教員(コア・サイエンス・ティーチャー:CST)養成(年間10名程度) など
- NEW 英語教育推進プロジェクト事業 33,166千円**
- 外国語教育の中核となる「コア・ティーチャー」の育成(年間20名程度)
 - コア・スクールの充実(小4校、中4校)
 - 早期英語教育の地域拠点モデルの構築
 - 小学校外国語活動の教科化を見据えた集合研修やe-Learning研修の実施 など

現状

小学生は、すべての教科で改善傾向にある
中学生は、改善傾向にあるが全国平均には達していない。特に、B問題に対応する力に課題がある

児童生徒の思考力や表現力の育成

さらなる学力向上を目指して!

学力向上のPDCAサイクルの構築

H27目標

小学校の学力は全国上位に
中学校の学力は全国平均まで引き上げる!



児童生徒の学力定着状況の把握

高知県学力定着状況調査実施事業 30,126千円

調査実施日 平成28年1月12日(火)

児童生徒の学力定着状況を把握し、学習指導の充実や指導方法の改善を行う
【小学校第4学年】国語・算数 【小学校第5学年】国語・算数・理科
【中学校第1・2学年】国語・社会・数学・理科・外国語

全国学力・学習状況調査

調査実施日 平成27年4月21日(火)

【小学校第6学年】国語・算数・理科 【中学校第3学年】国語・数学・理科

NEW 探究型学習の推進

中学校段階から生徒の主体性や課題解決能力を育成

探究的な授業づくりのための教育課程研究実践事業 11,510千円

- 各教科との連携を図った総合的な学習の時間の研究と実践(指定校:中学校5校)
- 各教科における探究的な学習(授業づくり)の研究と実践
- ICTを活用した授業研究

郷土を愛し、高知から世界へチャレンジできるグローバル人材を育成

グローバル教育推進事業 98,068千円

- グローバル人材の育成を図るため、高知南中・高校と高知西高校を連携推進校として、グローバル教育プログラム、英語教育プログラムの開発・実践、成果の普及を行う
- 先導的な学校づくりを進めるため、国際バカロレア認定に向けた取組を進める

※探究型学習…各教科等において、生徒と教員のやりとりや、生徒同士で討議しながら進める授業形態の学習

厳しい環境にある子どもたちへの支援の充実

「高知家の子ども見守りプラン」やいじめ防止対策を着実に推進するとともに、厳しい環境にあり様々な課題を抱える子どもたちに対して、発達段階に応じた様々な取組を充実・強化するとともに、地域ぐるみで子どもの育ちを見守る体制づくりを進めることで、高知県の将来を担うすべての子どもたちの夢や希望を育み、健やかな育ちを支援する。

高知県いじめ防止基本方針(平成26年3月策定)

◆いじめ防止対策の総合的な推進

- 拡 高知夢いっばいプロジェクト推進事業 8,108千円**
子どもに内在する力や可能性を引き出す開発的生徒指導の推進
- NEW 拡 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の配置拡充など教育相談体制の充実【再掲】**

◆就学前の子どもへの支援の充実

- NEW 拡 親育ち・特別支援保育コーディネーターの配置拡充 19,740千円**
- NEW 拡 加配保育士の配置拡充 47,377千円**
- NEW 一時預かり利用料の減免 1,674千円**

◆学習支援の充実

- NEW 放課後等学習支援員(小中学校)の配置【再掲】 57,629千円**
- NEW 拡 学習支援員(高等学校)の配置拡充 13,993千円**
- NEW 拡 放課後学びの場における学習支援の充実**

◆地域ぐるみで子どもたちを支援する体制づくり

- NEW 拡 放課後子ども総合プラン 599,698千円**
- NEW 拡 学校支援地域本部等事業 41,679千円**
- NEW 学校地域連携推進教員(4名)の配置**
コミュニティ・スクールや学校支援地域本部の立ち上げ等を支援

◆教育相談体制の充実

- NEW 拡 スクールカウンセラー・心の教育アドバイザー等の配置拡充 184,911千円**
- NEW 拡 スクールソーシャルワーカーの配置拡充・重点配置 100,868千円**

体力・運動能力の向上に向けた取組

NEW 『スポーツ推進プロジェクト』の推進

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催決定を好機と捉えて、県民がスポーツに親しみやすい環境を整えるとともに、子どもたちの体力・運動能力の向上につながるスポーツの裾野の拡充からトップ選手の更なる競技力向上までを一體的に捉えた施策を推進する。

スポーツ推進プロジェクト実施計画(H27~H32)

対策の重点項目

- ① 子どもの運動・スポーツ活動の充実
- ② 競技力の向上
- ③ 地域における運動・スポーツ活動の活性化
- ④ 障害者スポーツの充実
- ⑤ スポーツ施設・設備の整備

- 体育・健康アドバイザー支援事業 5,817千円
- 運動部活動サポート事業 7,385千円
- 競技スポーツ選手育成強化事業 91,925千円
- スポーツトータルサポート事業 4,809千円
- スポーツを通じたエリアネットワーク事業 5,701千円
- スポーツ施設等の整備
 - ・県立青少年センター(体操床等)の更新 34,565千円
 - ・高知東高校レスリング場の整備 25,387千円

学校等における南海トラフ地震対策

南海トラフ地震から“子どもたちの命を守り、命をつなぐ”ため、学校施設等の耐震化や保育所等の高台移転などの対策を促進するとともに、防災教育を徹底する。

- 県立学校施設の耐震化 3,008,948千円
平成27年度末耐震化完了予定
- 公立小中学校の耐震化 137,326千円
平成27年度末耐震化率 96.4%
- 保育所・幼稚園の耐震化 696,576千円
平成27年度末耐震化率 92.0%
- 保育所等の高台移転に伴う施設整備への補助 312,550千円
室戸市・中土佐町の保育所への補助
- 防災教育推進事業 15,710千円
 - ・防災学習教材「南海地震に備えよう」改訂
 - ・県立学校等の教職員や生徒を対象とした避難所運営訓練(HUG)の実施 など

【再掲】



子どもたち一人ひとりに確かな学力を育むために ～平成26年度高知県学力定着状況調査～

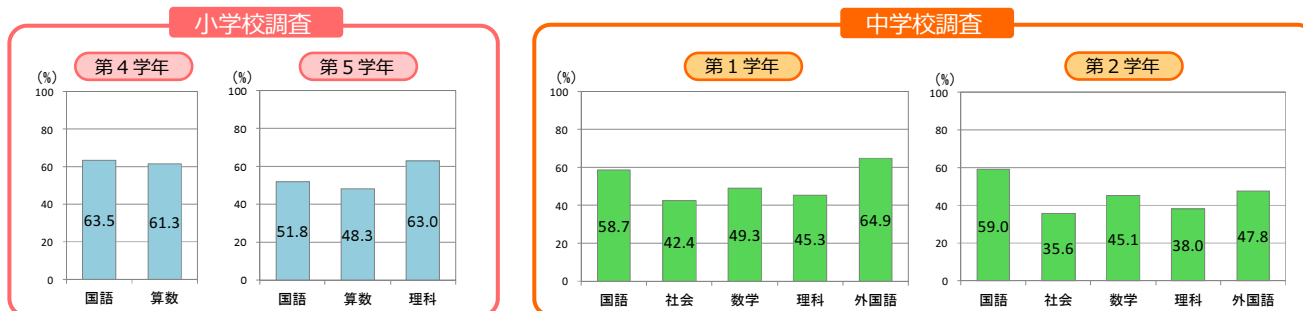
■高知県学力定着状況調査について

本調査は、子どもたちの学習の定着状況を把握するとともに、これまでの課題の改善状況を捉え、学習指導の充実や指導方法の改善に生かし、学習内容を確実に定着させていくために実施しています。

調査問題には、根拠を基に自分の考えを説明する力、必要な情報を読み取って説明する力などを問う内容を出題し、より質の高い授業づくりへのメッセージを込めています。

今回は、1月9日に実施した調査結果の概要と、今後のさらなる学力向上に向けた取組について紹介します。

■調査結果について



本調査の結果から見てきたこと

☆国語における文章の敬体と常体の違い、接続語の役割の理解や算数・数学における作図する方法の理解など、基礎的・基本的な知識や技能に関する問題について、改善傾向にあります。

★文章の内容を正確に捉えること、また、複数の資料を関連付けて読み取ったり、根拠を明らかにして自分の考えを書いたりすることなどには引き続き課題が見られます。

■今後の取組について

- ・「学校経営計画」に基づく組織的な学力向上の取組により、授業改善を図っていきます。
- ・単元テストや学習シート、思考力問題集などを活用し、知識・技能の定着と思考力・判断力・表現力等の育成を図ることができるよう、各教科において質の高い授業づくりを進めていきます。

わくドキ！ショートコメントコンテスト、学校新聞づくりコンクール、算数・数学思考オリンピックについて

■ことばの力育成プロジェクト推進事業 平成26年度「高知県わくドキ！ショートコメントコンテスト」

「きっとある キミの心に ひびく本」の中から本を読み、伝えたい相手を決めて作文する本コンテストに、過去最高の7,152点もの応募がありました。短い言葉にぎゅっと詰めた思いが伝わる作品が多くありました。

教育長賞

香美市立大柄中学校 2年 こまつ あゆ 小松 有結さん

■ことばの力育成プロジェクト推進事業 平成26年度「学校新聞づくりコンクール」

各教科等で学習したことを「新聞」に表現し、その作成過程で工夫したことや学んだこと等を発表する本コンクールに、今年は4,759点の応募がありました。昨年度よりもさらにレベルアップした作品や発表でした。

教育長賞

高知市立城北中学校 3年 グループ名：3-2マリア 「私たちの未来新聞」

■高知県算数・数学思考オリンピック

算数・数学における考える楽しさを味わうことを目指した「算数・数学思考オリンピック」を開催しました。約3,000人の申し込みがあり、36点が入賞しました。見つけた法則を言葉や式などを用いて論理的に説明するなど、工夫のある解法から、子どもたちの思考力・表現力の豊かさを実感することができました。

教育長賞

【小学校の部】安芸市立川北小学校 6年 もりおか ねね 森岡 寧々さん
 【中学校の部】宿毛市立片島中学校 3年 こうの りょうた 河野 諒太さん

なお、上記の各受賞作品は、小中学校課ホームページに掲載する予定です。ぜひ、ご覧ください。

小中学校課ホームページ <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310301/>

防災教育ノススメ 「高校生のための防災ハンドブック」について

「高知県安全教育プログラム」に基づく高校生用の防災学習教材として、『～南海トラフ地震に備えて「助かる人・助ける人」になるために～高校生のための防災ハンドブック』を作成し、防災学習に活用していただくよう、県内全ての高校生に配付しました。

このハンドブックは、授業の教材としての活用だけではなく、通学時等に日頃から携帯していただくことも意図して、いざという時に的確に判断し行動するために必要な情報を掲載しています。

各学校においては、このハンドブックを活用し、子どもたちの命を守る防災育を徹底していただきますようよろしくお願いいたします。



高知県の将来を担う子どもたちが、いかなる状況下でも「自らの命を守りきる」力を身に付けることができるよう、全ての学校で防災教育を徹底しましょう！

本ハンドブックの電子データを、学校安全対策課HPに掲載していますので、ご利用ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/312301/>

学校安全対策課 学校安全担当 088-821-4533

行事予定 (4月、5月の主なもの)

4月

- 3日 新入学児童への防犯ブザー、交通安全傘、防犯笛、贈呈式
(高知市 県庁西庁舎教育長室 9:30～)
- 8日 市町村指導事務・義務教育関係指導主事合同連絡協議会
(高知市 教育センター本館 9:30～)
- 10日 第1回県立学校長会議
(高知市 高知共済会館 9:30～)
- 11日 高知県公立学校教員採用候補者選考審査説明会
(東京都 航空会館 9:30～)
- 13日 高知県公立学校教員採用候補者選考審査説明会
(高知市 教育センター本館 19:00～)
(安芸市 安芸市民会館 19:00～)
- 14日 地区別公立小・中学校長会(西部管内)
(宿毛市 宿毛市立宿毛文教センター 9:00～)
高知県公立学校教員採用候補者選考審査説明会
(高知市 教育センター本館 19:00～)
(四万十市 四万十市中央公民館 19:00～)
- 16日 地区別公立小・中学校長会(東部管内)
(安田町 安田町文化センター 9:00～)
- 17日 地区別公立小・中学校長会(中部管内)
(高知市 サンピアセリーズ 9:00～)
県立学校副校長・教頭会議
(高知市 教育センター分館 10:00～)

- 18日 高知県公立学校教員採用候補者選考審査説明会
(京都市 こどもみらい館 9:30～)
- 19日 高知県公立学校教員採用候補者選考審査説明会
(高知市 教育センター本館 9:30～)
- 22日 平成27年度高知市町村教育長会議
(高知市、県立ふくし交流プラザ 13:30～)
- 24日 県立学校事務長会議
(高知市 教育センター分館 10:30～)
定例教育委員会
(高知市 県庁西庁舎教育委員室 13:30～)
平成27年度高知県町村教育長会総会・研修会
(高知市 高知共済会館 14:30～)
- 25日 高知県公立学校教員採用候補者選考審査説明会
(大阪市 アプロースタワー 9:30～)

5月

- 11日 平成27年度第1回教育総合会議
(高知市 高知共済会館 13:30～)
- 19日 定例教育委員会
(高知市 県庁西庁舎教育委員室 13:30～)
- 25日 平成27年度学校経営診断研修会
(高知市 教育センター本館 13:30～)
- 30日 PTA・教育行政研修会(安芸地区)
(安田町 安田町文化センター 13:50～)

<注>現時点での予定です。日程の都合により変更される場合があります。

編集後記

「夢のかけ橋」第39号をお届けします。

新年度のスタートです。今後もいろいろな情報を皆様にお届けしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本広報紙への感想やご要望がございましたら、発行者までお寄せください。

教育委員会ホームページ：<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

<発行者>

高知県教育委員会事務局
教育政策課



(TEL)088-821-4731

(FAX)088-821-4558

(E-mail)310101@ken.pref.kochi.lg.jp